

作成	下水道河川局経営管理部	資料
提出	令和3年6月18日	下-1

令和3年度下水道事業会計 予算の概要

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	収 支 状 況	2 頁
3	5 年 間 の 傾 向	3 頁
4	業 務 量	4 頁
5	主 要 事 業	5 頁

令和3年6月
札幌市下水道河川局

1 予算総括表

(単位：千円)

区分	収 入			支 出			収 入		支 出		差 引
	項 目	3 年度予算 A	2 年度予算 B	差 引 A-B	項 目	3 年度予算 C	2 年度予算 D	差 引 C-D	3 年度予算 E (A-C)	2 年度予算 F (B-D)	差 引 E-F
当 年 の 収 入 及 び 支 出	営 業 収 益	38,937,293	40,500,289	△ 1,562,996	営 業 費 用	46,180,942	47,221,533	△ 1,040,591			
	下水道使用料	20,075,241	21,248,619	△ 1,173,378	人 件 費	3,422,212	3,487,569	△ 65,357			
	一般会計負担金等	18,513,973	18,442,192	71,781	物 件 費	17,435,796	17,765,806	△ 330,010			
	そ の 他	348,079	809,478	△ 461,399	減価償却費等	25,322,934	25,968,158	△ 645,224			
	営 業 外 収 益	11,556,285	11,768,338	△ 212,053	営 業 外 費 用	2,634,799	3,014,945	△ 380,146			
					予 備 費	30,000	30,000	0			
	小 計	50,493,578	52,268,627	△ 1,775,049	小 計	48,845,741	50,266,478	△ 1,420,737	1,647,837	2,002,149	△ 354,312
	特 別 利 益	1,422	21,373	△ 19,951	特 別 損 失	92,259	92,522	△ 263	△ 90,837	△ 71,149	△ 19,688
	計	① 50,495,000	52,290,000	△ 1,795,000	計	② 48,938,000	50,359,000	△ 1,421,000	③ 1,557,000	1,931,000	△ 374,000
	収 入 の 及 び 支 出	企 業 債	15,600,000	19,907,000 (16,598,000)	△ 4,307,000 (△ 998,000)	建 設 改 良 費	22,207,000	27,532,584 (22,758,000)	△ 5,325,584 (△ 551,000)	純利益 324,124	純利益 592,656
国 庫 補 助 金		156,300	0	156,300	建 設 事 業 費	22,175,000	27,505,603 (22,731,019)	△ 5,330,603 (△ 556,019)			
国 庫 交 付 金		3,839,700	5,530,780 (4,264,500)	△ 1,691,080 (△ 424,800)	そ の 他	32,000	26,981	5,019			
一 般 会 計 補 助 金		288,792	409,796	△ 121,004	償 還 金	17,552,000	16,741,000	811,000			
負 担 金		1,845,208	1,098,704 (945,704)	746,504 (899,504)	返 還 金	70,000	70,000	0			
				0	予 備 費	20,000	20,000	0			
計		⑤ 21,730,000	26,946,280 (22,218,000)	△ 5,216,280 (△ 488,000)	計	④ 39,849,000	44,363,584 (39,589,000)	△ 4,514,584 (260,000)	⑥ △ 18,119,000	△ 17,417,304 (△ 17,371,000)	△ 701,696 (△ 748,000)
当年度分損益勘定留保資金等		14,283,695	14,796,268	△ 512,573					14,283,695	14,796,268	△ 512,573
合 計		86,508,695	94,032,548 (89,304,268)	△ 7,523,853 (△ 2,795,573)	合 計	88,787,000	94,722,584 (89,948,000)	△ 5,935,584 (△ 1,161,000)	△ 2,278,305	△ 690,036 (△ 643,732)	△ 1,588,269 (△ 1,634,573)
過年度分内部留保資金		6,645,553	7,335,589	△ 690,036					6,645,553	7,335,589	△ 690,036
総 計	93,154,248	101,368,137 (96,639,857)	△ 8,213,889 (△ 3,485,609)	総 計	88,787,000	94,722,584 (89,948,000)	△ 5,935,584 (△ 1,161,000)	⑦ 4,367,248	6,645,553 (6,691,857)	△ 2,278,305 (△ 2,324,609)	

※1 令和2年度予算は、令和元年度からの繰越及び令和3年1定補正分を含む現計予算である。

※2 () は、当初予算額である。

※3 過年度分内部留保資金及び当年度分損益勘定留保資金等の2年度予算は元年度決算置換後、3年度予算は2年度現計予算反映後の数値である。

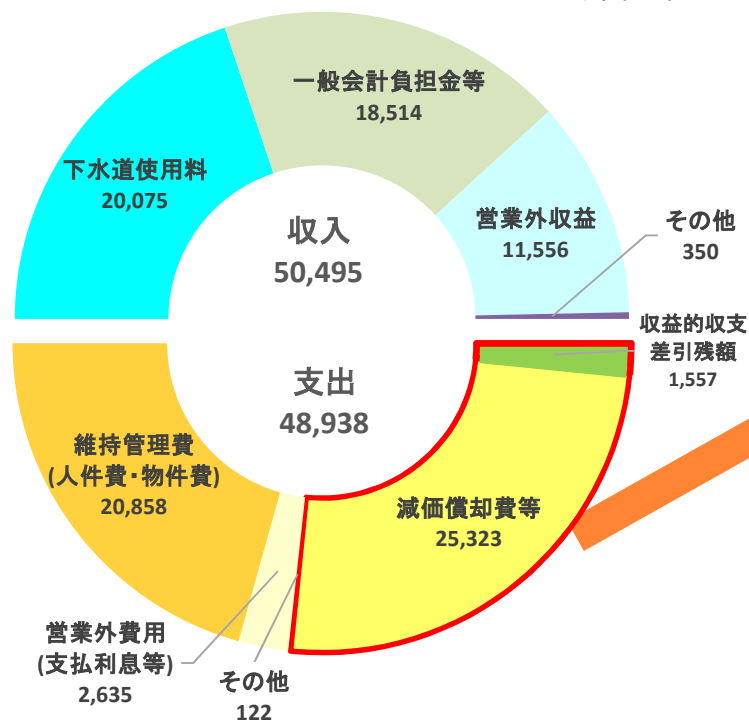
2 収支状況

概要

- ・下水道事業会計は施設の維持管理などに関する「収益的収支」と施設の建設などに関する「資本的収支」に分かれています。
 - ・収益的収支については、収入50,495百万円に対し、支出48,938百万円で差引1,557百万円の残額が生じる見込みです。
 - ・資本的収支については、収入21,730百万円に対し、支出39,849百万円となり差引18,119百万円の不足額が生じる見込みです。
 - ・この不足額については、収益的収支差引残額、当年度分損益勘定留保資金（減価償却費等）等で補填します。
 - ・補填した結果、事業運営に必要な資金は確保できる見込みです。
- ※項目ごとに四捨五入をしているため、合計が一致しない場合があります。

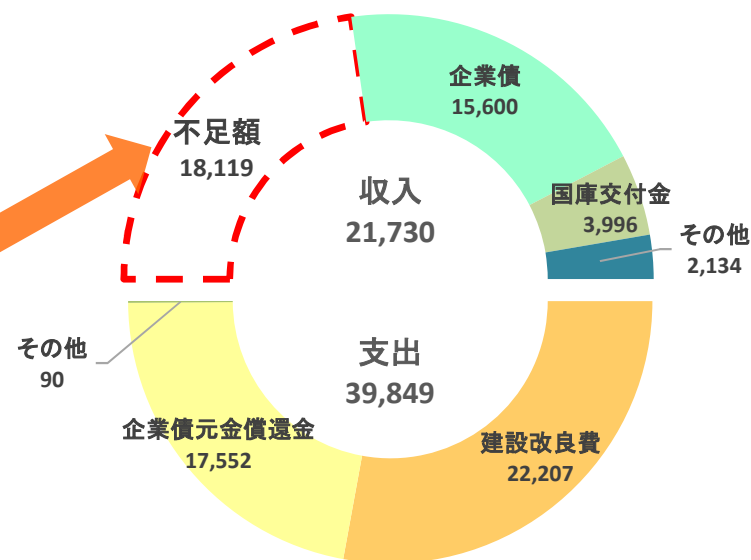
収益的収支

(単位:百万円)



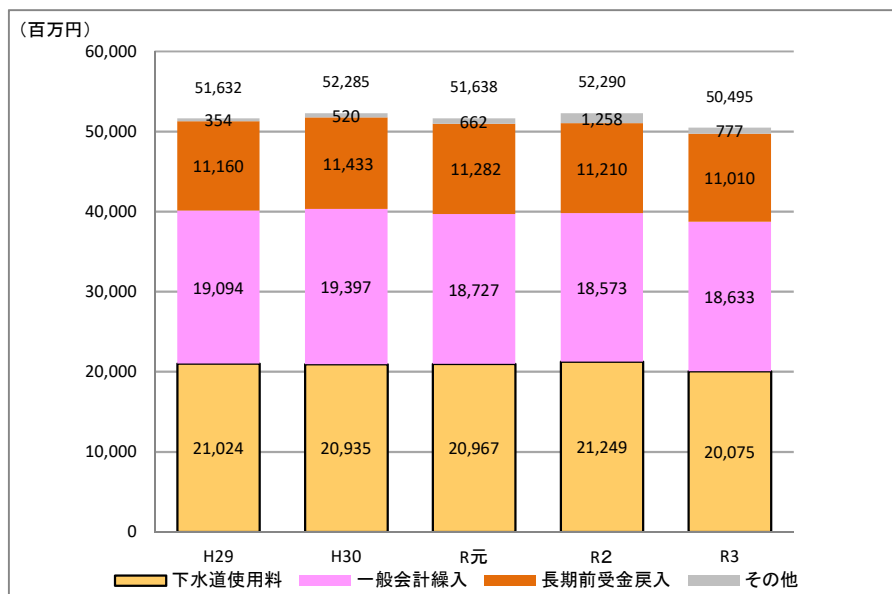
資本的収支

(単位:百万円)

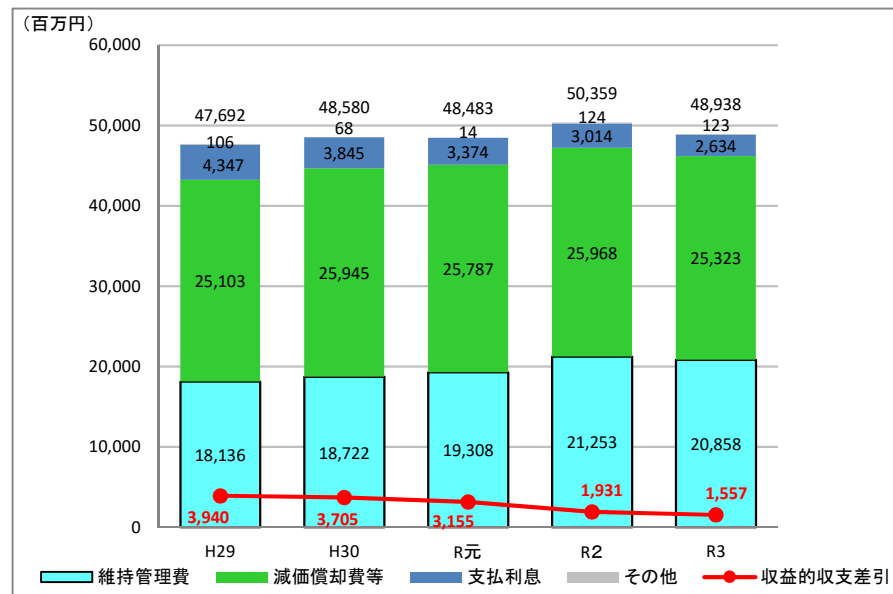


3 5年間の傾向 ～R元までは実績、R2は現計予算である。～

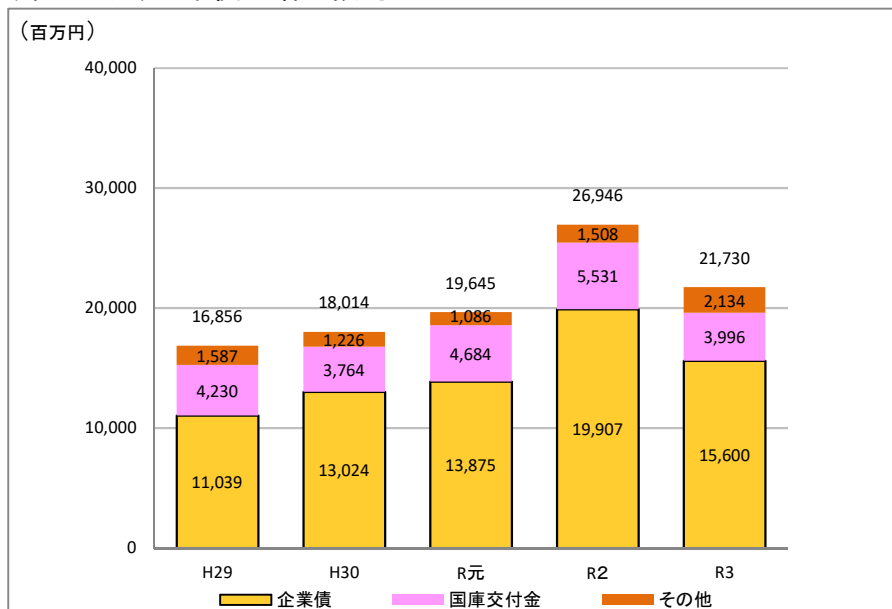
[収益的収入]下水道使用料は横ばい



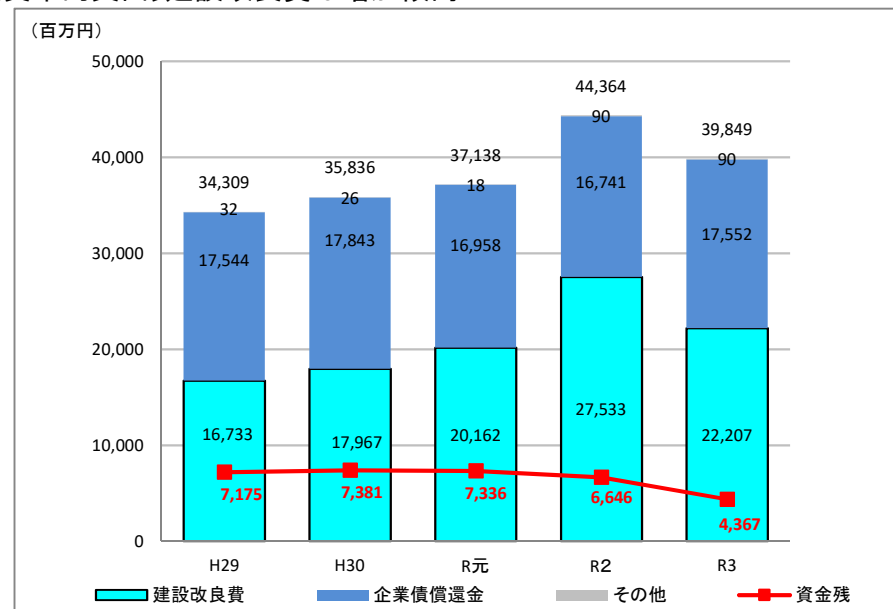
[収益的支出]維持管理費は増加傾向



[資本的収入]企業債は増加傾向



[資本的支出]建設改良費は増加傾向



4 業務量

区 分				令和3年度	令和2年度		差 引 増 減 △			
				予 算 A	予 算 B	決算見込 C	予算対比		決算見込対比	
							増 減 D (A-B)	増減率 (%) D/B	増 減 E (A-C)	増減率 (%) E/C
総	人 口	千人	ア	1,975.9	1,973.0	1,974.1	2.9	0.1	1.8	0.1
下 水 道 普 及 状 況	管 路 総 延 長	km		8,311.6	8,308.9	8,303.7	2.7	0.0	7.9	0.1
	処 理 面 積	ha		24,791	24,790	24,786	1.0	0.0	5.0	0.0
	処 理 人 口	千人	イ	1,971.9	1,969.1	1,970.1	2.8	0.1	1.8	0.1
	総 人 口 普 及 率	%	イ/ア	99.8	99.8	99.8	0.0	0.0	0.0	0.0
水 洗 化 普 及 状 況	水 洗 化 可 能 人 口	千人	ウ	1,971.9	1,969.1	1,970.1	2.8	0.1	1.8	0.1
	水 洗 化 人 口	千人	エ	1,970.5	1,967.5	1,968.7	3.0	0.2	1.8	0.1
	水 洗 化 普 及 率	%	エ/ウ	99.9	99.9	99.9	0.0	0.0	0.0	0.0
処 理 水 量 等	年 間 処 理 水 量	千m ³		346,428	348,430	329,345	△ 2,002	△ 0.6	17,083	5.2
	晴 天 日 最 大 処 理 水 量	千m ³ /日		933.4	939.2	903.6	△ 5.8	△ 0.6	29.8	3.3
	処 理 能 力	千m ³ /日		1,173.8	1,173.8	1,173.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	年 間 処 理 固 形 物 量	t		56,010	56,120	55,530	△ 110.0	△ 0.2	480	0.9
	年 間 有 収 水 量	千m ³		200,544	202,236	200,263	△ 1,692	△ 0.8	281	0.1

5 主要事業

施設の維持管理に関する業務		施設の建設に関する事業	
総費用	20,858百万円 (対2年度 395百万円減)	総事業費	22,175百万円 (対2年度 556百万円減)
○管路施設の維持管理	5,579百万円 (26.7%)	○下水道施設の再構築	19,463百万円 (87.8%)
〔施設数〕 管理延長	8,303.7km	〔管路〕 老朽管改築等	32.8km
マンホール数	216,548か所	既成市街地事業等(新規整備)	0.9km
公共ます	435,426か所	他事業関連	1.2km
〔主な費用内訳〕 (委託料・修繕費)	(4,881百万円)	〔ポンプ場〕 茨戸西部中継ポンプ場電気設備改築等	4か所
管路調査(TVカメラ)	214km	〔水再生プラザ等〕 西部スラッジセンター焼却設備改築等	8か所
管路点検(目視)	1,664km		
管路修繕	5,295か所		
○水再生プラザ・ポンプ場等の維持管理	12,317百万円 (59.1%)	○災害に強い下水道施設の構築	1,385百万円 (6.2%)
〔施設数〕 水再生プラザ	10か所	〔管路〕 平岸地区雨水拡充管(浸水対策)	0.8km
ポンプ場	18か所	浸水に弱い地区への対策(浸水対策)	0.2km
その他施設	7か所	管路耐震化、汚泥圧送管のループ化(地震対策)	2.3km
〔主な費用内訳〕		〔ポンプ場〕 耐震診断基本設計(地震対策)	3か所
(委託料) 運転管理・汚泥処理等	(5,169百万円)		
(修繕費) 修繕工事等	(1,901百万円)	○公共用水域の水質保全	453百万円 (2.1%)
(動力費) 電気料金・燃料代金	(2,949百万円)	〔水再生プラザ〕 手稲水再生プラザ等(水質改善)	3か所
○その他の経費	2,962百万円 (14.2%)	○下水道エネルギー・資源の有効利用	874百万円 (3.9%)
〔主な費用内訳〕		〔水再生プラザ等〕 新川水再生プラザ(融雪槽の能力増強)等	1か所
(負担金) 下水道使用料徴収業務負担金等	(1,626百万円)		

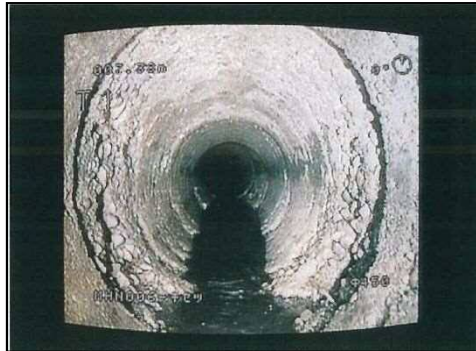
(注) (%)は構成比を示す。

主要事業イメージ図

参考資料

【下水道施設の再構築】 老朽管の改築

【改築前】

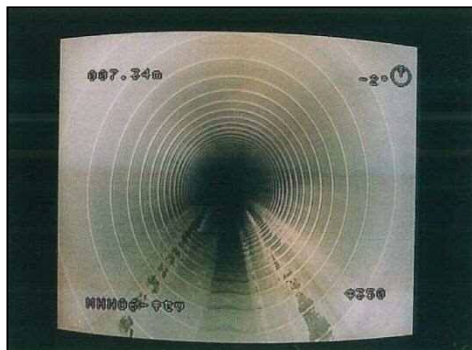


昭和初期に整備した下水管（老朽管）

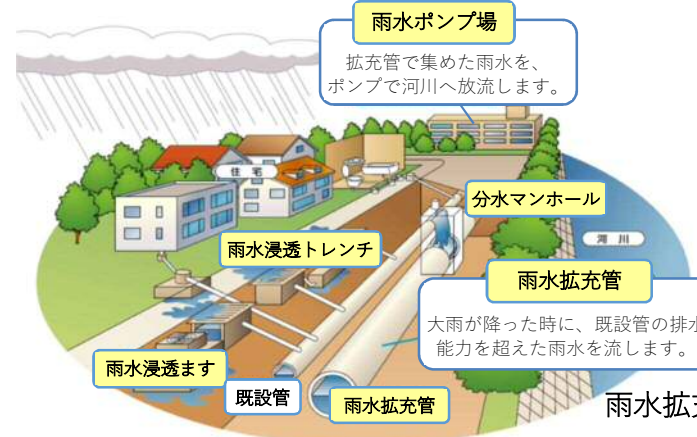


管更生工法による老朽管の改築

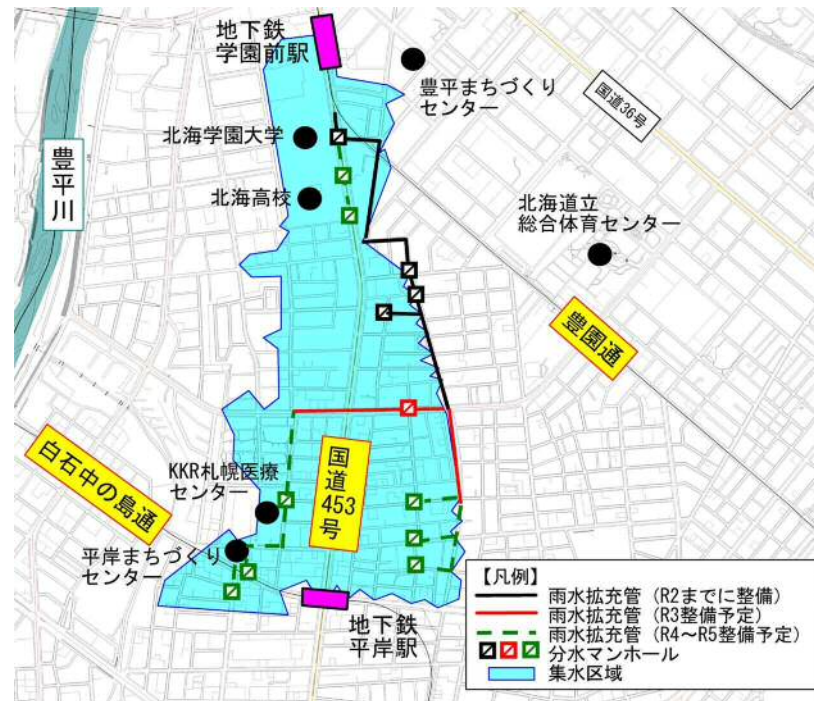
【改築後】



【災害に強い下水道施設の構築(浸水対策)】雨水拡充管



雨水拡充管イメージ図



浸水被害状況 (H29.7 平岸)

令和3年度整備箇所図